

令和6年6月25日

クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業 「クリエイター・アーティスト等育成事業 (文化芸術活動基盤強化基金)」の採択先の決定について

文化庁では、海外で活躍が期待される若手クリエイター・アーティスト等に対し、発掘から、育成、制作、海外展開までの一体的な活動を、5年程度の活動目的の下で、3年程度弾力的かつ継続的に支援する事業について、独立行政法人日本芸術文化振興会における審査委員会において、29件の採択先を決定しました。

1. 選考にあたって

・審査員

音楽、舞踊、演劇、伝統芸能などの舞台芸術やマンガ、アニメ、映画などメディア芸術分野において、海外の知見・実績、ネットワークを有する専門家や国内外にわたるマーケティングや情報発信の実績を持つ専門家も参加いただき人材育成や社会性・経済性・国際性の観点から、(独)日本芸術文化振興会において審査を実施。

・審査基準

主に、① 国際ネットワークを有する組織・体制構築、② 育成計画・内容、③ 海外のニーズを踏まえた公演・展示等、交渉・マーケティング、④ 社会性・経済性・発展性(国際プレゼンス向上、市場拡大への期待)の観点等を設定。

2. 採択結果

(1) 全体

- ・ 応募件数：120件
- ・ 採択件数：29件(詳細は別添1のとおり)
- ・ 採択額：44.8億円

(2) 「委託型」と「補助型」について

音楽・舞踊・演劇・伝統芸能等舞台芸術は、当該分野の人材育成、情報共有等を行う統括団体や、国際交流活動中心の団体の中で、継続的に支援をする必要があること、一方でマンガ・アニメ・ゲーム等メディア芸術は、人材育成を含めた海外展開のノウハウの構築・共有といった目的の下で、クリエイター等を支援する必要があることから、「委託型」と「補助型」を設定。

① 「委託型」 採択：8件／約12億円

当該分野において、国の委託を受けて、特に海外での活躍が期待される若手クリエイター・アーティスト等の選抜を行い、育成・支援する仕組みの構築・実施を通じて、国内外の需要を喚起し、社会的・経済的価値を生み出す可能性がプロジェクトに対して、複数年にわたって支援。

② 「補助型」 採択：21件／約33億円

当該分野において、本事業の趣旨・目的を踏まえた高い芸術性・創造性等を有する公演・展示等の活動を通じて、特に海外での活躍が期待される若手クリエイター等を起用し、育成を行う社会的・経済的価値を生み出す可能性が高いプロジェクトに対して、国が複数年にわたって援助。

《参考》

デフレ完全脱却のための総合経済対策（抜粋）（令和5年11月2日閣議決定）

第3節 成長力の強化・高度化に資する国内投資を促進する

1. 生産性向上・供給力強化を通じて潜在成長率を引き上げるための国内投資の更なる拡大

(5) 教育DXフロンティア戦略の推進と文化芸術によるソフトパワーの形成・展開

世界に誇る我が国のコンテンツは、日本の成長力の強化に資することから、マンガ、アニメ、音楽、現代アート、伝統芸能等をはじめとするコンテンツ産業における次代を担うクリエイター・アーティストを育成するとともに、その活躍・発信の場でもある文化施設について、作品や資料等のデジタルアーカイブ化を含めた次世代型の機能強化を独立行政法人日本芸術文化振興会を活用して、弾力的かつ複数年度にわたって支援する。

施策例・クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業

＜担当＞文化庁

参事官（芸術文化担当）

参事官：圓入 由美（内線 2822）

参事官補佐：是永 寛志（内線 2062）

参事官補佐：吉野 千津（内線 2084）

電話：03-5253-4111（代表）

03-6734-2828（直通）

**クリエイター・アーティスト等育成事業
(文化芸術活動基盤強化基金)
審査結果集計表**

分野		委託型		補助型		合計	
		応募件数	採択件数	応募件数	採択件数	応募件数	採択件数
舞台芸術	音楽	-	-	13	4	13	4
	舞踊	-	-	12	3	12	3
	演劇	-	-	37	5	37	5
	伝統芸能・大衆芸能	-	-	10	3	10	3
	舞台芸術等	2	1	-	-	2	1
メディア芸術 (マンガ、ゲーム、メディアアート、アニメーション、映画)		6	6	18	1	24	7
現代アート		2	1	7	1	9	2
分野横断的新領域		-	-	13	4	13	4
計		10	8	110	21	120	29

クリエイター・アーティスト等育成事業
(文化芸術活動基盤強化基金)

採択一覧

分野	プロジェクト名	団体名	採択額 (千円)	
舞 台 芸 術	音楽 (オーケストラ、オペラ、 ポピュラーミュージック等)	国際音楽祭での新作初演と新作オペラ『北斎』の国際共同制作を通じた若手育成	株式会社KAJIMOTO	300,000 (補助型)
		アーティストの好循環を創り出す～大規模国際共同制作を通じた輸出型プロモーションの試み～	公益財団法人東京二期会	100,000 (補助型)
		ニコニコ動画主催企画を介した若手クリエイター発掘および海外進出プロジェクト	株式会社ドワンゴ	220,000 (補助型)
		欧州公演ツアーを通じたオーケストラの次世代担い手育成プロジェクト	公益財団法人読売日本交響楽団	100,000 (補助型)
	舞踊 (バレエ、現代舞踊等)	新国立劇場バレエ団2025年ロンドン公演実施プロジェクト	公益財団法人新国立劇場運営財団	110,000 (補助型)
		Dance Base Yokohamaクリエイター育成プロジェクト	一般財団法人セガサミー文化芸術財団	90,000 (補助型)
		次世代の国際スター創出および世界五大バレエ団達成プロジェクト	公益財団法人日本舞台芸術振興会(東京バレエ団)	150,000 (補助型)
	演劇 (現代演劇、ミュージカル等)	KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭をプラットフォームとした次代のクリエイター育成事業	一般社団法人KYOTO EXPERIMENT	90,000 (補助型)
		JAPAN Performing Arts Progress(日本舞台芸術プロGRESS)(仮称)	一般社団法人緊急事態舞台芸術ネットワーク	170,000 (補助型)
		世界を現場にする次代クリエイターの育成プロジェクト	株式会社サイ	80,000 (補助型)
		次世代の国際共同制作・海外ツアー促進プロジェクト	株式会社precog	170,000 (補助型)
		世界のショービジネス界で飛躍するクリエイター育成プロジェクト	株式会社ホリプロ	170,000 (補助型)
	伝統芸能・大衆芸能 (歌舞伎、文楽、邦楽等)	歌舞伎公演	松竹株式会社	300,000 (補助型)
		日本音楽の魅力発信プロジェクトー和の文化活動を通じた若手育成ー	特定非営利活動法人日本音楽国際交流会	110,000 (補助型)
		世界で高い評価を得られる文楽・技芸員(アーティスト)育成プロジェクト	公益財団法人文楽協会	130,000 (補助型)
	舞台芸術等	クリエイター等育成プログラム(舞台芸術等)	公益社団法人全国公立文化施設協会	94,000 (委託型)
メディア芸術 (マンガ、ゲーム、メディアアート、 アニメーション、映画)	グローバル・アニメ・チャレンジ(アニメ)	株式会社キネマシラス	230,000 (補助型)	
	クリエイター等育成プログラム(マンガ)	一般財団法人出版文化産業振興財団	178,000 (委託型)	
	クリエイター等育成プログラム(ゲーム)	一般社団法人コンピュータエンターテインメント協会	178,000 (委託型)	
	クリエイター等育成プログラム(メディアアート)	公益財団法人画像情報教育振興協会	178,000 (委託型)	
	クリエイター等育成プログラム(短編アニメーション)	公益財団法人画像情報教育振興協会	168,000 (委託型)	
	クリエイター等育成プログラム 映画(実写)	公益財団法人ユニジャパン	180,000 (委託型)	
	クリエイター等育成プログラム 映画(アニメーション)	公益財団法人ユニジャパン	100,000 (委託型)	
現代アート	T3: PHOTO FESTIVAL TOKYO / PHOTO ASIA / NEW TALENT	一般社団法人TOKYO INSTITUTE of PHOTOGRAPHY	100,000 (補助型)	
	クリエイター等育成プログラム(現代アート)	独立行政法人国立美術館	178,000 (委託型)	
分野横断的新領域(※) ※分野(メディア芸術、現代アート、 舞台等)を横断または革新しグローバ ルな訴求力を高める等の創意工夫を 行ったもの	オペラ「Super Angels」、海外展開に向けた新シリーズの制作	アタック・トーキョー株式会社	200,000 (補助型)	
	渋谷・京都を拠点に「GAME/遊び」を起点としたクリエイションとグローバルネットワークを形成する404 Not Found・art bit連携プロジェクト「ars●bit(仮称)」	一般社団法人渋谷あそびば制作委員会	110,000 (補助型)	
	「Kogei」アーティスト育成グローバル展開プロジェクト	認定NPO法人趣都金澤	200,000 (補助型)	
	日本文化を包括するプレゼンテーション・プラットフォーム『シン茶事』	株式会社スクリーム・ラウダア	100,000 (補助型)	

クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業

令和5年度補正予算額

60億円



- 日本には 1.2億人の市場があり、リスクを取って海外に打って出るインセンティブが生じにくいが、人口減少の中、このままでは高い成長潜在力を持つ コンテンツ市場の衰退の危機。
- 我が国の文化芸術の 海外展開を視野に入れた若手クリエイターやアーティスト等の挑戦支援、育成体制を強化するとともに、国内活動拠点として博物館・美術館、劇場等の文化施設が 新たな価値を付加できるよう機能強化し、若手クリエイター等を支える場として確立することが急務。

事業内容

次代を担うクリエイター・アーティスト等を育成するとともに、その活躍・発信の場でもある文化施設の次世代型の機能強化を、独立行政法人日本芸術文化振興会に設置する基金を活用して弾力的かつ複数年度にわたって支援する。

◆ クリエイター・アーティスト等育成支援

- 2023年3月、岸田総理は、「広い意味での日本の誇るべきクリエイターへの支援を検討」することを表明。クリエイター等の挑戦を後押しするためには、企画から制作、国内外での展開まで一貫通貫した支援が重要。
- 新たな芸術の創造など我が国の芸術活動全体の活性化を促すとともに、コンテンツ産業の競争力強化に資するため、新たなビジネス展開も視野に クリエイター等を対象とした総合的な人材育成支援を行う。

世界に誇る我が国のマンガ、アニメ、音楽、現代アート、伝統芸能等をはじめとする次代を担うクリエイター等による作品や公演の企画・交渉・制作・発表・海外展開までの一体的な活動を、5年程度の活動目的の下で、3年程度弾力的かつ継続的に支援。（3年・45億）

【事業例】

- 国内外で活躍が期待される国際コンクール受賞者や、若手演奏家、実演家、脚本家、作曲・作詞家、プロデューサー等を起用し、世界的な活動実績を有する指導者等が若手を現場で育成しながら海外公演等の海外展開を行うプロジェクトを支援。国内外の主要な音楽祭や劇場等で活躍する人材を育成。
- 創作支援プログラムで育成した若手クリエイター等を対象に、海外での活躍実績等がある専門家等が、海外展開に向けたアドバイス、ノウハウの共有等のサポートを実施し、海外アートフェスティバル等へ出品・展示を支援。グローバルに活躍できる人材を育成。

◆ 文化施設による高付加価値化機能強化支援

- 博物館・美術館、劇場等の文化施設について、グローバルに通用するクリエイター・アーティスト等の育成の一環として、当該 クリエイター・アーティスト等の（国内における）活動の拠点かつ活動に対して新たな高い価値を付加する拠点としての機能を形成することを推進する。
- また、こうしたクリエイター・アーティスト等が生み出す作品を含めて、施設が持つ価値（コンテンツ）をデジタル・アーカイブ化等も行いつつ、世界に強力に発信し、価値を高めるとともに、そうした価値に受け手を惹きつけるための支援を行う。

次代を担うクリエイター・アーティスト等の国内における活動・発信拠点となるべく文化施設における発信力の強化（デジタル・アーカイブ化含む）、新たな高い価値を文化芸術活動に付加する取組について、5年程度の活動目的の下で、3年程度弾力的かつ継続的に支援。（3年・15億）

【事業例】

- クリエイター等の作品や関連資料等のデジタル・アーカイブ化
- デジタルコンテンツ活用やクリエイター等自身のパフォーマンス等による展覧会や公演含め施設の運営・機能強化
- デジタルコンテンツ活用型やクリエイター等自身のパフォーマンス等によるグローバルな発信等の支援

（担当：参事官（芸術文化担当）付、文化経済・国際課、企画調整課）

クリエイター・アーティスト支援と海外展開の戦略全体構想

我が国の文化芸術の芸術性・創造性の向上

海外市場でのビジネス展開へ

グローバルな評価形成

価値付け

連携

経済産業省

外務省

CBX (Cultural Business Transformation) の観点から、文化庁が国内で育成支援した海外で活躍が期待される若手クリエイター・アーティストなどを戦略的に選抜。世界で高い評価を得ることを目標とする。

グローバルに活躍する人材の輩出

クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業(基金)

文化庁人材育成事業

メディア芸術人材育成事業

新進芸術家の海外研修

「土壌」づくり

若手映画作家等育成

芸術家等人材育成(舞台芸術)

海外展開の方向性（クリエイター・アーティスト等育成支援関係）

海外のニーズを踏まえた 展開における若手育成

- 海外のニーズを踏まえた新作・新制作・演出等における若手登用（実演家、作曲家、脚本家、演出家、プロデューサー等の育成）
- ターゲットを設定した交渉・プロモーション・分析（ネット含む）（コーディネーター、スタッフ等海外との交渉担当者等の育成）

世界的認知度が高い場 での展開・評価

- 世界的な音楽祭・芸術祭、劇場・音楽堂等との交渉による公演・展示活動の実現
- 海外・国内の批評家、専門家等の招聘・派遣による高評価獲得（当該分野の専門家・批評家、代表的なメディア等の招聘）

戦略的な海外展開 ネットワーク形成 ・人脈づくり

- 現地の人脈を生かしたプロモーション、要人等招聘（外務省、国際交流基金、JETRO等へ協力依頼。現地の邦人・企業関係者ネットワークの活用）
- ショーケース・ワークショップ等に文化担当関係者（在外・在京大使館・記者等）などを通じた事業提携・人材交流・拠点形成などへ

各分野の海外ニーズの特性・状況を踏まえた展開が必須